

部局名	上下水道局	所属名	給排水相談課	所属長名	竹内 賢和	電話	483-6156
-----	-------	-----	--------	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	9057	事務事業名称	下水道使用料徴収費				短縮コード	経常	臨時	9057		
予算区分	会計	20	公共下水道事業特別会計	款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	04	業務費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		八千代市水道事業管理者に事務を委任する規則、八千代市下水道条例							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
使用料の徴収事務は昭和43年10月から開始。52年から民間委託。58年度から水道局に徴収事務委任。平成2年から現行の委任形態になる。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	04	快適生活空間都市をめざして					
処理人口の増加で調定件数も増加してきたが、今後は大幅な増加は見込めない。					大項目 (節)	05	下水道					
					中項目	01	下水道					
					小項目 (施策)	03	維持管理の充実					
					細項目	01	下水道施設の維持管理					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	水道部門との下水道使用料徴収事務委託						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: 排水量の認定 (検針)、使用料の徴収等の委託						
	※平成19年度に計画していること: 排水量の認定 (検針)、使用料の徴収等の委託						
意図 (何を狙っているのか)	委託単価の低減						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	委託単価の低減が使用料収入に還元されることを以って下水道の維持管理の充実に資する						
区分	単位	17年度	18年度		19年度		
		実績	計画	実績	計画		
対象指標	指標1 委託金額	円	130,162,754	132,984,000	130,641,334	102,943,000	
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1 調定 (検針) 件数	件	417,389	426,434	431,569	431,422	
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1 委託単価	円/件	297	297	292	217	
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	9057	事務事業名称	下水道使用料徴収費		所属名	給排水相談課	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績		計画		実績	
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	130,300	133,069	130,976	102,943
	その他	千円					
主な事業費の内訳			使用料徴収事務委託費130,163千円	使用料徴収事務委託費132,984千円	使用料徴収事務委託費130,642千円	使用料徴収事務委託費102,943千円	
人件費(B)		千円	22,594	22,826.5	21,868.1	22,019.7	
トータルコスト(A)+(B)		千円	152,894	155,895.5	152,844.1	124,962.7	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	検針・徴収という事務を委託することで経費の圧縮を図り、効果的に使用料収入を下水道施設の維持管理に充てる仕組みである。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	委託単価は、上下水道局自身の委託単価とそのうち下水道分の調整によるもので、毎年変化する。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input type="checkbox"/> 達成している				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	徴収事務自体が民間委託しているものであり、その支払い事務も民営化することは合理性がない。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input type="checkbox"/> 可能性はない				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	委託単価の低減に努めることが意図である。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input type="checkbox"/> 現状のままでよい				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	検針、徴収等は委託で対応、実施している。また、既に仕組みとして確立されている。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似事務事業名称	2		実施主体(所管部署)	
	<input type="checkbox"/> 上記以外の方法					
	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	9057	事務事業名称	下水道使用料徴収費			所属名	給排水相談課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			今後も委託単価の低減に努力し、継続する。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>						経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費節減の努力はするものの大きな変化はない。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
使用料徴収費の圧縮は料金改定時に値上げ幅の減少につながることから審議会や議会、監査等でも質問が多い。	

所属長コメント	平成18年度より上下水道局となり、課も一本化されたことで、費用の低減に努めたい。	
評価調整委員会意見	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。